

JPIC NEWSLETTER

通巻 269 号

2025 年 8 月 8 日

『はたちの20冊』 2026年配布用が完成しました

10～20代に向けた読書推進冊子『はたちの20冊』。2026年用の表紙は陸奥A子さん（マンガ家）のイラスト。朝井リョウさん（小説家）や角田夏実さん（柔道家）など5名の著名人に計15冊推薦をいただきました。

残りの5冊は採用自治体が選書し、はたちのつどいなどで配布されます。

著名人（敬称略）	本のなまえ	出版社
秋山寛貴	『ボッコちゃん』	新潮社/新潮文庫
	『ぼくらの仮説が世界をつくる』	ダイヤモンド社
	『それしかないわけ ないでしょう』	白泉社
朝井リョウ	『逃亡の書 西へ東へ道つなぎ』	小学館
	『トゥモロー・アンド・トゥモロー・アンド・トゥモロー TOMORROW, AND TOMORROW, AND TOMORROW』	早川書房
	『村に火をつけ、白痴になれ 伊藤野枝 伝』	岩波書店/岩波現代文庫
大野拓朗	『松田正隆 I 一夏の砂の上/坂の上の家/ 蝶のやうな私の郷愁一』	早川書房/ハヤカワ演劇文庫
	『さくら』	小学館/小学館文庫
	『あさきゆめみし 新装版』全7巻	講談社
岡崎紗絵	『傲慢と善良』	朝日新聞出版/朝日文庫
	『あした死ぬかもよ？ 人生最後の日に笑って死ねる27の質問』	ディスカヴァー・トゥエンティワン
	『ぼく モグラ キツネ 馬』	飛鳥新社
角田夏実	『夢をかなえるゾウ1』	文響社/文響社文庫
	『YAWARA!』完全版 全10巻	小学館/ビッグコミックススペシャル
	『そして誰もいなくなった』	早川書房/クリスティエール文庫

「子どもたちを本の世界へ」盛況のうちに閉幕

フォーラム「子どもたちを本の世界へ」を7月26日（土）TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口（仙台市）で開催、56名が参加しました。

特別講演は柏葉幸子さん（児童文学作家）を迎え、好奇心旺盛なお人柄から生みだされる作品の執筆エピソードや背景、そして、読者の子どもたちに対する想いなどお話しいただきました。柏葉さんの花巻弁による著書の朗読では、まぶたを閉じて作品の世界に入り込む参加者もいました。講演後は「ファンタジーを好きになるきっかけとなった柏葉さんのお話を聞くことができ、感無量でした」「講演を機に再び児童文学を読みたいと思った」などの感想が寄せられました。

午後は徐 奈美さん（関東学院小学校 司書教諭）と藤村由美さん（JPIC読書アドバイザー）による

「ブックトークの講義&ワークショップ」を実施。「絵本と児童文学を切り離して考えていたが、互いに延長線上にあることを学んだ」「講演会と研修会・ワークショップと、内容が充実していた」など好評をいただきました。



アメリカでのブックツアーについて語る柏葉さん

フランスの書店・出版事情の視察研修を開催

日本の出版界が直面する課題解決を目的に、当財団が主催するフランスの書店・出版事情の視察研修を7月に実施しました。視察には書店・出版社・販売会社・学識経験者・印刷会社・報道等27名が参加し、在日フランス大使館のコーディネートで文化省や外務省、それに連動するさまざまな機関・出版協会・書店組合などの代表と意見を交わすことができました。

また、視察中に開催されたジャパン・エキスポの見学や書店訪問も積極的におこないました。

フランスの政府・関連組織・出版社・書店のそれぞれの取り組みについては、改めてレポート等で報告をいたしますが、一番印象に残ったのはフランスでは出版を重要な文化遺産としてとらえ、その多様性と独自性を守るため書店や出版社・著者・図書館等、それを支える人たちを支援する体制ができていたことでした。

「政府が出版文化を守るためにさまざまな支援をおこない、それを実現するために書店は学校を作りその場所や人材を守り、出版社は開業時の融資などでそれを応援し、図書館も多様性を守る仲間として一緒に活動する。そして国民はそれを理解し、本を読むことで支える。このような関係を是非、日本でも作りたい」とその思いを強くした視察となりました。



フランス文化省でのセレモニーの様子

「クリエイター等育成事業（マンガ分野）」米L. A. 開催のAnime Expoに出展

文化庁令和5年度補正予算で決定した「クリエイター等育成事業（マンガ分野）」において、JPICは事務局として11名の育成対象者（マンガ家6名、編集者5名）の海外進出をサポートしています。

その一環として、7月3日～6日に米ロサンゼルスにて開催された全米最大級のアニメイベント

「Anime Expo」に、『ディノサン』（新潮社）の作者、木下いたるさんと担当編集者の松村朋香さんを派遣。会場ブースでは、6名のマンガ家紹介パネル展示や英訳マンガサンプル冊子の配布をおこなうとともに、木下さんによるサイン会やトークイベント、ライブドローイングを実施しました。

米留学の経験がある木下さんはファンとの交流やメディア取材に通訳を介さず英語で対応。親密でスムーズなコミュニケーションをおこなうことで多くのファンや関係者を魅了しました。

9月には米オハイオ州コロンバスで開催されるコミックイベントがあり、マンガ家のかつしかけいたるさん（『東東京区』トゥーヴァージンズ）と小日向まるこさん（『あかり』ヒーローズ）が参加予定です。



大勢のファンが詰めかけた木下いたるさんサイン



Anime Expoに出展したブース、ライブドローイングの様子

NEWSについてのお問合せや詳細資料ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。

JPIC HPアドレス：<https://www.jp-pic.or.jp>

賛助会員様のイベント情報を発信します！